

製品名: PSA ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab16575**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	34kDa

抗原情報

遺伝子名	KLK3
別名	KLK3; APS; Prostate-specific antigen; PSA; Gamma-seminoprotein; Seminolisin; Kallikrein-3; P-30 antigen; Semenogelase
遺伝子 ID	354.0
SwissProt ID	P07288
免疫原	抗血清は、ヒト前立腺特異抗原由来の合成ペプチドに対して作製された。AA 範囲: 81-130

背景

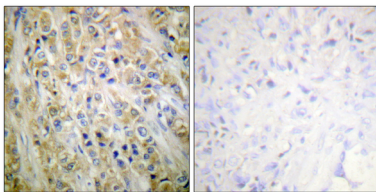
カリクレインは、多様な生理機能を有するセリンプロテアーゼのサブグループです。多くのカリクレインが発がんに関与し、その中

には新たな癌やその他の疾患のバイオマーカーとなる可能性を示唆する証拠が増えています。この遺伝子は、19番染色体上のクラスターに位置する15のカリクレインサブファミリーメンバーの1つです。そのタンパク質産物は精漿中に存在するプロテアーゼです。精液凝固物の液化において正常に機能すると考えられており、おそらく高分子量の精嚢タンパク質の加水分解によるものと考えられます。臨床現場ではPSAと呼ばれるこのタンパク質の血清値は、前立腺癌の診断とモニタリングに有用です。この遺伝子の選択的スプライシングにより、異なるアイソフォームをコードする複数の転写産物バリエーションが生成されます。 [RefSeq 提供、2008年7月], 触媒活性: 優先切断: -Tyr-|-Xaa-, 機能: セミノゲリン-1を加水分解し、精液凝固物の液化を引き起こす。 , オンライン情報: 前立腺特異抗原エントリー, 類似性: ペプチダーゼS1ファミリーに属する。 , 類似性: ペプチダーゼS1ファミリーに属する。カリクレインサブファミリー。 , 類似性: ペプチダーゼS1ドメインを1つ含む。 ,

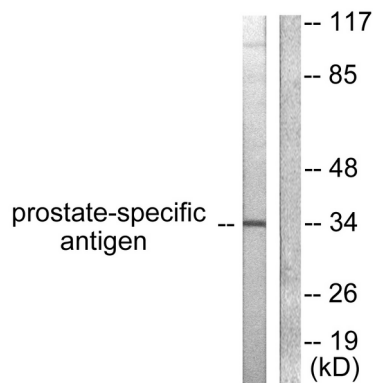
研究分野

がんの経路; 前立腺がん;

画像データ



前立腺特異抗原抗体を用いたパラフィン包埋ヒト前立腺癌組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



前立腺特異抗原抗体を用いたマウス心臓細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。